

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	結核予防及び各種予防接種経費	事業番号	91
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-1 健康づくりの推進
	施策目標	市民誰もが心身ともに健康な生活を送るまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	定期接種の対象項目が増えており、増加すると思われる
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	BCGや麻しん風しんなどワクチンを接種することにより、病気に対する免疫を持ち、病気の重症化やまん延を防ぐことを目的に市内医療機関の協力を得て実施している。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	ワクチンを接種することにより、病気の重症化を防ぐことができ、保護者等にワクチンの重要性を分かりやすく説明し、接種率の向上に取り組む。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 二種混合接種率	76.4%	91.5%	73.2%	106.5%	89.5%	72.0%	100%	100%
2 四種混合接種率	92.5%	91.5%	96.5%	98.1%	88.9%	98.5%	100%	100%
3 BCG接種率	97.5%	92.5%	92.4%	98.8%	85.0%	102.2%	100%	100%
4 麻しん風しん接種率	93.1%	91.4%	95.8%	85.3%	97.2%	90.9%	100%	100%
事業費 (=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		54,819		44,398		59,600		
内訳	国庫支出金					1,863		
	地方債							
	その他	272		272		307		
	一般財源	54,547		44,126		57,430		
人員(人工)			0.50		0.50		0.50	
職員人件費	(=人員(人工)× 7,693 千円)	3,847		3,847		3,847		
総事業費 (=事業費+職員人件費)	58,666		48,245		63,447			
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)	815		670					
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)	596		490					
単位コスト実績値 3 (=総事業費÷成果実績値)	574		472					
単位コスト実績値 4 (=総事業費÷成果実績値)	645		531					

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	厚生労働省の定期接種の定められた予防接種に基づき、見直し・改善を行っている。
今後の動向・市民ニーズなど	厚生労働省の定期接種の定められた予防接種に基づき、今後も新たな予防接種が追加される可能性がある。令和元年度より、大人の風しんが定期接種として追加。(期間:令和3年度まで、対象:昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性) 令和2年10月より、小児のロタウイルスが定期接種として追加予定。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 結核等伝染性の病気のまん延を防いでいることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 現在も予防接種については、市内医療機関と連携して行っている。国で定められている予防接種であり、市が積極的に関わる必要がある
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 厚生労働省の定期接種の定められた予防接種が追加されることに見直しを図る必要がある。 ・令和元年度より、大人の風しんが定期接種化(期間:令和3年度まで、対象:昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性) ・令和2年10月より、小児のロタウイルス定期接種化
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 厚生労働省の定期接種の定められた予防接種に基づき、市内医療機関に委託し実施している状況にある。現在も市内医療機関の協力を得て予防接種を実施していることから、単位コストを工夫することは難しい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 大人から乳幼児を対象にした予防接種を扱う事業であり、性質上、他の事業との統合は難しい。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 高齢者のインフルエンザ予防接種及び高齢者肺炎球菌予防接種は、国に定められている定期接種ではあるが、一部本人負担がある。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

主管課名(担当名)		保健課(健康推進担当)			
事務事業名		保健事業経費		事業番号	92
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-1 健康づくりの推進
	施策目標	市民誰もが心身ともに健康な生活を送るまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	がん検診、肝炎ウイルス検診、特定健診、歯周病疾患検診、骨粗鬆症検診等に係る経費	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	疾病の早期発見、早期治療を推進し、健康長寿を目指す。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 がん検診受診率 胃がん	6.9%	7.4%	7.3%	5.6%	5.7%	5.6%	30.0%	40.0%
2 がん検診受診率 肺がん	8.0%	8.3%	8.6%	3.9%	3.8%	3.8%	30.0%	40.0%
3 がん検診受診率 大腸がん	7.5%	9.2%	8.1%	4.8%	4.4%	4.3%	30.0%	40.0%
4 がん検診受診率 子宮がん	20.1%	20.1%	19.7%	13.9%	14.1%	13.1%	40.0%	50.0%
5 がん検診受診率 乳がん	16.2%	15.1%	14.2%	11.2%	11.5%	10.8%	40.0%	50.0%
事業費(=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		19,465		14,653		20,026		
内訳	国庫支出金			993		836		874
	地方債							
	その他			870		496		594
	一般財源			17,602		13,321		18,558
人員(人工)				2.00		2.00		2.00
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				15,386		15,386		15,386
総事業費(=事業費+職員人件費)				34,851		30,039		35,412
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				6,223		7,905		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				8,105		6,986		
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				2,660		2,293		
単位コスト実績値 4(=総事業費÷成果実績値)				3,227		2,781		
単位コスト実績値 5(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	各健診(検診)の受診率向上を図るため、イベントや市内スーパー等へのPRチラシの配布などを行っている。平成29年度より、乳がん検診及び子宮がん検診の受診機会拡大のため、レディース検診を実施。
今後の動向・市民ニーズなど	平日に仕事等で病院等で健診が受けられない方も受けられるよう引き続き、土日での受診機会を設ける。また、令和元年度は歯周疾患検診の受診率向上のため、助成対象者に個別に通知を送付するなど、周知徹底に努める。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	レディース検診の実施により新規受診者の獲得につながっており、定期的に受診する方も含め、市民の健康に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 現在も釧路がん検診センター等の協力を得て実施している
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 平成27年2月に健康増進計画を策定し、健康寿命を延ばし、各健診(検診)を市民が積極的に受診することが必要である。まずは、受診率向上を図り、健康意識を高める取り組みが必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 受診率向上を図るため、自己負担ではあるが集団検診の検診項目に前立腺がん(PSA)検査を平成28年から導入した
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業内容が検診(健診)であることから、他の事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 現在も健診(検診)項目によっては、一部負担又は全額負担の検診(健診)もある。今後も健診(検診)の充実を図るうえで、受益者の負担がでる可能性はある。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	公衆浴場支援対策事業	事業番号	12418
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-1 健康づくりの推進
	施策目標	市民誰もが心身ともに健康な生活を送るまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	北海道公衆浴場業生活衛生同業組合根室支部及び市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北海道公衆浴場業生活衛生同業組合根室支部に対する補助。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市内公衆浴場の経営安定化による確保を図ることで、市民の公衆浴場利用機会の確保、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 市内公衆浴場数	3件				3件	3件	3件	3件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R1予算	R1決算	R2予算	
					5,484	5,484	5,880	
内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他				5,484	5,484	5,880	
	一般財源							
人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.08	
職員人件費	(=人員(人工)× 7,693千円)				615	615	615	
総事業費(=事業費+職員人件費)					6,099	6,099	6,495	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					2,033	2,033		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					-	-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成29年度に開始した光湯廃止に伴う循環バス事業について、令和元年度より利用人数を考慮しバス1台からジャンボタクシー2台に変更し、経費の削減を図った。
今後の動向・市民ニーズなど	家庭風呂のない世帯や、災害時における市民への入浴提供等のニーズがある。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	市内公衆浴場の経営安定化による確保を図ることで、市民の公衆浴場利用機会の確保、公衆衛生の向上及び増進に寄与しており有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」第3条において、「地方公共団体は、公衆浴場の経営の安定を図る等必要な措置を講ずることにより、住民の公衆浴場の利用の機会の確保に努めなければならない。」とされている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 最盛期には12軒が営業していた公衆浴場も、家庭風呂の普及などの理由から、年々減少し、現在は3軒(みなと湯、越の湯、寶湯)となっており今後変化があった際には対応する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業内容を確認し、無駄や不足のないよう努める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 統合する可能性は今のところない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 負担をいただく可能性は今のところない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月